



プロゴルファーを目指すスーパー小学生

うしおだ うらら 潮田羽来々さん

PROFILE うしおだ うらら (11・中原区)

小学2年生からゴルフを始め、県のジュニア大会など数多くの大会に出場して好成績を収めている。好きな選手は、諸見里しのぶ選手。白羽小5年。

好きだから頑張れる

9月26日、静岡カントリー浜岡コースで毎年恒例の御前崎市長杯ゴルフ大会が開催された。市内のゴルフ愛好家が集うこの大会に、ジュニア(18歳以下)で出場する一人の小学生がいた。本年8月に開催された静岡県ジュニアゴルフ大会小学生女子の部で準優勝し、9月の第26回静岡県女子アマチュアゴルフ選手権Aフライトで、見事、優勝した潮田羽来々さんだ。

この日、スタート時点こそ父親の伸雄さんが見守っていたが、ティーショットを終えコースに出ると、その後は、大人の男性に混じって堂々のプレーぶり。最終スコアは、グロス84。レディースの部で文句なしの優勝を飾った。

「テレビでゴルフ中継を見ていて、かっこいいなと思ったことがゴルフを始めたきっかけです。他のスポーツと違って、ゴルフはプレー中、自分の順位がわからないので、その緊張感が面白い」とゴルフの魅力を話す潮田さん。

「毎朝、学校に行く前と、学校から帰って宿題を終えた後にスイングや打ち込みをします。それと、週3回、レッスンに通っています。練習は面白いことばかりではないけど、試合で満足のいくプレーや好スコアが出たときの達成感があるから、つらい練習も頑張れる」と笑顔で話してくれました。

感謝の気持ち忘れず

多忙な日々を送りながらも、日常生活は、しっかりとしようと常に意識して取り組んでいると言うから驚かされる。礼儀正しいあいさつや、他のプレーヤーへの気遣いも忘れぬい姿は、小学5年生とは思えないほどだ。「好きなゴルフができるのも、遠くの練習場や試合会場へ送り迎えをしてくれる両親のおかげ」と支えてくれる家族への感謝の気持ちも忘れない。

「まずは、静岡県で一番になって、将来はプロになってツアー優勝したい」と力強く語ってくれた潮田さん。羽ばたけゴルフ界の金の卵。